内外タイムス THE NAIGAI TIMES

10月16日 日曜日 15日発行
昭和30年 西暦1955年

発行所 内外タイムス社
東京都中央区銀座3の5
電話 代表 京橋(56)8646番
直通 販売(〃)0437 広告(〃)3995
編集局 港区芝金杉川口町13
電話 代表 三田(45)8136番
振替貯金口座 東京170071番

第3249号

天気予報
今晩 北または北西の風、晴一時曇、明け方冷え込む。
明日 北の風日中南寄りの風、晴れたり曇ったり。

あすの暦 10月16日 9月1日 日・月齢 0.3 日出 5.47 日入 5.06 月出入 前6.02 後4.59 満潮 前5.25 後5.05 干潮 前11.20 後11.35 (大潮)

松本全権・日ソ交渉で示唆
十二月までに帰任
送還問題 優先解決に努力


松本全権

【呉発】日ソ交渉はいま領土問題をめぐって慎重論と早期妥結論が対立したまま微妙な段階にはいり、目下帰国中の松本全権は政府の最終的態度の決定をまっているかっこうである。当の松本全権は十四日午後郷里呉市に帰って来たが、同全権を迎える沿線の主要駅にはソ連抑留者の早期送還実現を願う留守家族の一団が例外なくみられ、松本全権はその都度プラットホームに出て涙ぐんだ人々に慰めの言葉をかけているのが印象的だった。同全権は十五日午前八時、呉市の自宅で記者団と会見、日ソ交渉をめぐる諸問題について語ったが、その中で十一月末か十二月初めまでには帰任することになるだろう。それまでに政府の態度が決定されることを示唆した。

松本全権と記者団との会見内容つぎの通り。

一、私は二十日ごろ帰京して、まず全閣僚に日ソ交渉の経過を報告するとともに、各党首にも会って説明することを予定している。政府としての最終方針はまだ決定していないが、東京でもロンドンでも交渉の準備は進めている。早期妥結とか慎重論とか議論する必要はなく、自然のなりゆきにまかせた方がよいと思っている。ソ連側でもいつまで交渉を続けると期限は切っていないのであわてる必要は少しもない。

一、交渉はいままでに三ヵ月半かかったが、交渉の経過にはかなり誤解があるようだ。私としてはソ連に迫って歯舞、色丹両島の返還を約束させ、日本中立化のにおいのする要求は全部撤回させているし、抑留者の問題も最後まで当初の方針通り押している。このほかに苦心を払ったのは日本の国連加盟には中共加盟をからませない点だ。とくに領土と抑留者の問題は日本の国民感情を尊重しなければならないことを先方に強く伝えてある。領土問題は、いますぐ解決するか、あとに残して国際会議にかけるかの点はまだ決っていない。

一、私が帰国以来、日ソ交渉について私見を発表しているのは、秘密外交をやってあとくされがあると困ると思って、一切をぶちまけているわけだ。あらいざらい語って国民に冷厳な事実を伝えたいからにほかならない。

一、私は抑留者の問題について、とくに心を痛めている。戦犯を人質として交渉するソ連の態度はけしからぬという議論と、早く帰してほしいという現実の要請があるわけだが、私としてはこの問題を優先分離して解決したい主張をひっこめたことはない。しかし先方が現実の問題として平和条約ができればこれを解決するといっているのは無視できない。

一、マリク全権は十一月初めにはロンドンに帰任する見通しだが、私はこれにこだわらず、日本の内外情勢が交渉をやるのにふさわしい状態になるときに帰任するのが一番よいと思っている。その時期はわからないが、十一月末か十二月初めには帰任できるのではないかと考えている。



欧州かけある記 近藤天 パリ(下)

贅を尽す歓楽施設
外人旅行客で賑う新モンマルトル

写真は新モンマルトルの街角(筆者撮影)

モンマルトルで目立つのは、アトラクションをやっているバーが多いことで、その舞台が道路からも見える。入場料も書いてあって割高に違いないが、趣味の高下にしたがって店が選べるので、入ってから損をしたという気持を味わわないですむ。中でもやはり、安く寸暇を楽しむ式のが大変繁昌している。

地下室式のナイトクラブや、いかがわしいストリップ入りのバーはあまり客が入っていない。ストリップ・バーの閉鎖したのがやたらに目につき、旅行客をさびしがらせている。

◇

以上が昔なつかしいモンマルトルだが、いまは、オペラ座前のイタリア大通りからモンマルトル大通りへかけての方が繁昌しており新モンマルトルといっている。客種も上等である。レストランに座ってキレイな外国人をながめていると、いい目の保養──目の毒かな?──になる。

劇場では有名なカジノ・ド・パリよりフォリー・ベルジェールが人気があるので、そちらをのぞく。モンマルトル通りからちょっと入ったところにあり、長蛇の列──ほとんどが米英独伊の外国人客である。だし物はもり沢山、スピーディで、舞台装置に金がかかっており、衣裳もすばらしく、一口にいうと豪華ケンランである。ヴェニスの場では本モノの水を使うし、タンバリンを使って体操を取り入れたショウは技術的にもすぐれている。ダンサーは美人揃いで体も立派、はらはらさせるようなエロチックな場面が三、四回出て来て、客席からクスクス笑いが起るが、汚らしくないのはさすがである。商売もうまい。外人の特徴や風習、言葉のあやを巧みに織りこんだ寸劇をやったり、フィナーレで天井から男女スターをのせた模型飛行機がおりて来て、タラップで舞台へおりるという人を食った仕掛をみせるが、これが飛行機利用者である観客の優越感をくすぐるというわけだ。

◇

パリは流行のメッカでもある。パリに集まる何十万の旅行客はお洒落に身をこらし、それをパリジャンが早速洗練されたスタイルとデザインに仕立て上げる。それが早手回しに一九五五年十一十二月の流行としてモード雑誌にのり、世界にばらまかれる。流行はパリから! それはこの町が世界のモードの展覧会場だからだ。

十八日に持越し
安保理事国(非常任)の選出
国連本会議 投票六回決らず

【ニューヨーク十四日発ロイター=共同】十四日の国連総会本会議は午前十時四十五分(日本時間十四日午後十一時四十五分)開会、直ちに安全保障理事会の非常任理事国三ヵ国の改選に入った。ニュージーランド、ブラジルの後任には第一回投票で、それぞれオーストラリア(四十二票)とキューバ(五十三票)が選出されたが、トルコの後任に立候補したポーランドとフィリピンは、それぞれ三十四票および三十三票を得ただけで、ともに当選に必要な全投票数の三分の二に達しなかった。続いて投票は前後四回にわたって繰返されたが、いぜん両国とも必要票数を獲得できず、本会議はついに二十分間の休憩に入った。

再開後第五回投票から立候補国のポーランド、フィリピン両国に限らず他のいかなる国を選出してもよいこととなり、その結果第五回投票ではソ連圏諸国はポーランドを引っ込めユーゴに切換えたが、開票結果はフィリピン三十票、ユーゴ二十五票、ポーランド、イエーメン各一票とこれまたいずれも必要票数に達しなかった。続いて行われた第六回投票でも勝負がつかず、ついに英、ソ両国代表から休会を提案、結局トルコの後任国選出およびこの日に予定されていた経済社会理事会、信託統治理事会の改選を十八日まで延期することとなり、本会議は同日まで休会に入った。

△注=安保理事会は常任理事国米、英、仏、ソ、中国の五ヵ国のほか非常任理事国六ヵ国で構成され、今回は非常任理事国三ヵ国の改選期に当っている。他の非常任理事国ベルギー、イラン、ペルーの任期は一九五六年末まで。

24日までに合同党議
岸幹事長談


岸幹事長

民主党の岸幹事長は十五日正午の記者会見で、合同党議決定までのスケジュールについて次のように語った。

『十八日午後三時から調整委員会を開き、党内の意見をまとめたのち、十九日緊急総務会を招集、党議決定の議員総会をいつ開くか決める。議員総会の日取りは、私としては二十二日か二十四日にしたいと思っている。十九日の緊急総務会と議員総会の間に最高委員会も開く予定である』

駐米武官に鮫島氏任命

防衛庁はさきに防衛駐在官制度設置の方針を決めたが、このほど鮫島博一氏(二等海佐)をワシントンに駐在させることに決定した。同氏は十六日外務事務官に任命され二等書記官の身分で今月末出発、十一月一日着任する。

今夜出発 コロンボ会議代表

コロンボ会議に出席する松田郵政相は十五日午前九時音羽の私邸に鳩山首相を訪ね、挨拶を述べ懇談した。なお同相は石橋通産相とともに同日午後八時羽田発空路マニラ経由でシンガポールに向う。

地方財政問題など検討 大蔵省議

大蔵省は十五日午前十時半から四谷の大蔵省別館に一万田蔵相をはじめ首脳部が出席して地方財政にかんする省議を開いた。まず事務当局から地方財政問題にかんする財政懇談会、臨時税制調査会、地方制度調査会など各方面からの主な意見を説明した。ついで大蔵省の基本方針である❶補正予算は組まない。❷地方交付税率の引上げは行わない。❸地方財政にたいする根本対策は三十一年度予算において考慮する。の三点を中心に検討を重ねた。

政界春秋

これから難関へ 木村儀兵衛

よくもこう、次々と理由をつけて執ように合同に反対するものだ、と呆れるほど、身勝手なことを数え立て、わが広場に生き長らえようとする群が多かった。

鳩山首相の我儘と、こだわりに由来する裏切り者が出た場合、公選に負けるだろうという不安がつきまとうからだ。『首相・総裁はオレがやる。日ソ交渉、日比賠償もオレがやる。条件つき合同はイヤだ』とまるで"無条件でついて来い"といわんばかり、これでは自由党ならずとも応ずるわけがない。

保守合同のガンは、鳩山のこだわりと、我儘と、ずるさと、野心家に引回されるお人好しにある。公選で改めて首相・総裁になれば、サッソウと登場できるではないか。負ける懸念のある者が無理押ししても、鳩山はいつやめるか、と話題は果しもなかろう。民主党という政党は、政党の体をなさない派閥の見本のような醜態ぶりだった。

自由党も本質はガタガタである。大磯派や旧改進党系は有無相通じ『緒方はまだ早い、合同などできるものか』とタカをくくっていたが、どうやら合同─新党に大勢が固まってきた。民主党は鳩山ということで反合同派を丸め込んでしまったが、最後のドタン場で"投票を用いない"腹を捨て切れない。

この際ぜひとも緒方で行け、という空気も現れず、鳩山され気味である。緒方は初め変な乗気だったが、昨今はクが政界に踏込んだのは間違いだったかも知れぬ』と、反え見える。周囲は今さら何談を……を血走ら石井幹事弱腰すぎる、と排斥の色さてきた。吉田茂は"オレはしない"とうそぶけば、池人は、吉田の前途を見届けで吉田と行動を共にするし、佐藤栄作は合同して話をやけ、という形だ。

取巻連が煽る 岸・佐藤の対立

地獄耳

岸信介、佐藤栄作両氏は民自両党の立場が違っているだけに時々いやな思いもさせられるが、もともと実兄弟仲はよい。取巻連が何かにつけ『岸が、佐藤が』で、鋭く対立する。風水災害見舞をかね、佐藤氏が素早く帰県し、十日間にもわたり座談会、演説会をやるので岸派は、せめて幹事長代理でもよこしてくれ、とヤイヤイいわれ、副幹事長赤城宗徳氏を差向けた。赤城氏は五日間ジープに乗って、四十ヵ所も山口県下をかけ回り、風を引くやらクタビレルやら。

周防徳山市『松政』は地方切っての有名旅館である。女中さんが『アナタが一番あとです。一刻も早くお入り下さい』とせき立てる。いい気持で赤城氏が、風呂にはいっていたら、ほかの女中さんが、何回もノゾキ見する。ふろから上って廊下で佐藤氏とバッタリ"何んだ、ここでも女中連が岸佐藤両派対立か、ボクは兄貴の代理だ、失礼に当るまい。ヤァ佐藤先生今日は、エヘン"で、罷り通った。

市況 日通に買物

休日を控えて引続き騰勢一服の振合いにあるが、優良株には大証券の大口買が継続しているので全般は下値に乏しく、小幅もみ合いのうちにも概して堅調な場面をあらためなかった。特定株はこのところ気乗り薄といった形でほとんど一～二円幅の小浮動をくりかえし、雑株は日通が大証券の買気を集めて強調を示したほか鉄鋼、電力、化学諸工業などの一部には根強い買気が続いて五円内外ジリ高をたどるもの多く、その他もおおむね小確りの商状であった。

▽高い株=福助足袋八円、日通、九州電七円、田辺製、藤永田、磐城セ、リノリウム、辰巳倉、東京機械、電気化学五円、協和醗、服部時計、大和紡、丸紅、飯田四円

▽安い株=徳山曹達、大丸、日鉄鉱四円

東京株式仲値 □新株落 △配当落 (15日終値)

				倉レ	122	小西六	107
				旭化成	388	カボン	38
				山陽パ	137	三井物	133
特定銘柄		信越化	90	日本パ	115	第一物	130
東海上	257	東高圧	148	国策パ	135	白木屋	256
郵船	62	昭電工	110	東北パ	116	高島屋	96
新三菱	76	日本曹	96	大東紡	100	日活	73
日清紡	272	旭電化	85	商船	49	松竹	209
味の素	295	三菱造	90	三井船	52	東宝	1325
三越	292	三井造	124	飯野海	60	大映	161
三菱地	503	三菱重	65	西武	375	日本粉	133
平和不	210	石川島	93	藤田興	218	日清粉	128
三井金	121	精工	148	東京ガ	82	日本ビ	176
三菱金	120	東洋ベ	129	東電	608	朝日ビ	186
日鉱	113	日立造	58	日銀	—	キリン	208
住友金	119	浦賀	64	東銀	51	宝酒造	130
三菱鉱	59	日平	18	三井銀	74	台糖	263
古河鉱	85	古河電	71	富士銀	88	明糖	135
同和鉱	140	日立製	77	日証金	83	甜菜糖	131
住友鉱	69	東芝	68	安田火	107	野田	210
三井山	73	三菱電	80	大正海	95	森永	185
北海炭	72	小松	61	住友海	86	明菓	182
東邦亜	71	日本光	150	千代田	75	日水産	96
帝石	75	キヤノ	168	鋼管	83	昭和産	116
日石	109	東京光	36	日製鋼	69	東洋醸	86
昭和石	130	東洋紡	171	八幡鉄	60	合同酒	145
東燃	135	鐘紡	141	富士鉄	56	三楽	128
三菱石	142	富士紡	129	神戸鋼	56	大阪糖	175
大協石	138	大日紡	93	日特鋼	110	王子紙	258
日東化	92	日東紡	64	日軽金	184	十条紙	289
日産化	78	片倉	36	日金工	73	本州紙	103
三菱化	108	東邦レ	120	日セメ	167	三菱紙	96
三井化	135	帝麻	40	磐城セ	290	北越紙	73
協和醗	132	中織	49	小野田	90	三井不	805
東合成	139	帝人	156	横浜ゴ	145	三井倉	97
三共薬	180	東洋レ	199	旭硝子	178	渋沢倉	93
		三菱レ	135	富士写	155	東洋埠	217

内外抄

一兆三千六百億の予算要求は各省の水まし遠慮による。少々の遠慮は却って切りにくいと大蔵省。

◇

補助金のむだ使いに厳しい検察の手。中共で公金浪費は『三反』の一つ。びしびし頼む。

◇

勝間田氏が渡米して新社会党の外交方針を説明するそうな。アメリカ糞食らえではないそうな。

◇

オネスト・ジョンは見せるだけで貸さぬよし。防衛庁にヨダレを流させるだけとは罪なこと。

◇

安藤氏の死を聞いて次はオレの番だろうと三木老、ただし死んでも政治遊びはやめぬつもり。

ないがい川柳 吉田林司選



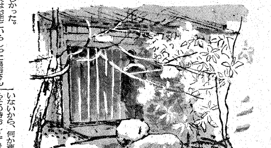
恋人ときて『時価』という物を食べ 北 松本いわを
賞婁の募金へ亭主飯を炊き 中央 枯すゝき
観光地売へ芸者の黻がくる 中野 高野芸太郎
コロッケの代りにサンマ食わされる 世田谷 柴崎臥龍
役得は身銭を切らぬ床柱 横浜 市野三七
わが家でも豊作だったヘチマ棚 市川 川嶋火呂志
出発は笑顔帰りは弔慰金 北 江森広信

ソ連、12ヵ国軍縮委開催要求

【ニューヨーク十四日発ロイター=共同】ソ連は十四日国連十二ヵ国軍縮委員会が米、英、仏、ソ、カナダ五ヵ国軍縮小委員会の報告を検討し、安保理事会と国連総会に提出する報告書を作成するため会合を開くよう要求した。ソ連の要求は軍縮委員会の今月の議長をつとめるトルコのサルペル代表に提出されたもので、来る二十七日から開かれる四国外相会議を控え国連代表を驚かせている。

青春無宿 (158)
大林清 下高原健二画

浮草(六)



園生某という表札の出たその家は、なるほど兆子の下宿先の真ん前にあった。板塀をめぐらした純日本風の中流住宅で、部屋数もそう多いとは見えない。

『お兄さんといっしょにはいっても仕方がないから、あたくしきいてみるわ』

車はそこで乗りすてて、兆子が先に立ちながら門をはいった。次郎もその後へつづいたが玄関の敷居はまたがずに、傍の植込みへ身を寄せて立った。午後の陽の色はまだ強いが、その葉の影の中には、ひんやりとした冷たさがあった。

兆子の訪いに応じて、家人が出て来た。声の具合では中年の婦人らしかった。

『実はお宅にいらしった鳴海さんのことで、またおうかがいしたんですけれど、昨日のお話よりもう少し詳しいことをうかがえればと思いまして』

兆子がそう切り出した。

『さようでございますねえ、詳しいことと申しまして、あの方は神戸の方の知合の御紹介でいらしったものですから、ほんとに何も存じあげないんですのよ』

婦人は当惑声だった。

『神戸のお知合とおっしゃいますと?』

『遠い親戚になりますんです。鳴海さんがお勤めになっていた会社の寮とかの御近所で、そんなことからおちかづきになったらしいんですの』

『そちらへお問いあわせすれば鳴海さんが東京へおいでになった目的なんかもわかるんじゃないでしょうか』

『さァどんなものでございましょう』

婦人はそんな他人事に深入りする煩わしさをいとう様子だった。

『おそれ入りますが、そちら様のお所とお名前をお教えいただけませんでしょうか』

兆子がひるまずにねばると、婦人は不承ぶしょう奥へはいり、しばらくしてから紙片にでもそれを書きつけて出て来たらしい。

『わたくし共をお出になる時は、急に仕事がきまって住みこむことになったからとおっしゃっておいででした。お料理屋さんとか旅館とかいうようなところじゃないんでしょうか』

婦人が思い出したようにそういったのは、兆子が辞去の挨拶を述べた時だった。

兆子はまたうかがうかも知れないから、何か連絡でもあったらその時おしえてほしいといい、玄関を出て来た。

『聞いていたの?』

先に立って門を出る次郎へ、兆子は声をかけた。

次郎はうなずいて見せた。期待したほどの収穫が得られないのに心が重くなっていた。

『神戸の親戚というのへ手紙を出してみるよりほかには、今のところ方法がなさそうね。あたくしのところへ寄って早速書いてごらんになったら?』

『そうだね』

これもたいした成果は得られないと思ったが、ほかに方法のないのも兆子のいう通りだった。

『日の暮れるまであたくしのお部屋でゆっくりしましょう、明るいうちならこの間の奴らが来ることもないわ』

密輸団の連中のことをいっているのだ。次郎の腕をとると、反対側の門の方へ道を横切って行った。

粋人酔筆
芦原将軍
中村芝鶴

昔、芦原将軍という有名な人があった。と、だけでは今の若い人には判るまいが、実は典型的な狂人で、松沢病院の国宝的(?)存在だった。私が芦原将軍に謁見?を賜ったのも舞台上の研究からで、狂人を覚えたいからだった。

その頃私のひいきに前田実(故人)という医学博士があった。私を松沢病院へ見学に連れてってくれた。松沢病院の副院長先生は芝居にも理解があったので、舞台に役立つようなことはいろいろと親切に教示して、例えば淀君のヒステリーについての症状などの説明もされたものだった。

坪内逍遥先生が『沓手鳥孤城落月』の戯曲を書かれる前に、この松沢病院へ幾度か通って実際にヒステリーの研究をされたことは有名な話だが、時代が違うので副院長先生は知らないらしい。だが淀君にも逢わせますよといって、私に手術衣を着せてくれた。つまり新米の医者になって副院長のお供をして回診する格好なのだ。

広い庭へ出ると植木屋が二人立話をしていた。『病院も庭の手入れで大変ですね』というと、あれは二人とも植木屋の狂人で、毎日植替えばかりやるので大抵の木は枯らしてしまうという話だった。

病棟は幾つにも分れているが、合宿あり個室ありで、製図家は製図を書き、文学者は原稿を書いている。そうした個室を静かに通り抜けて行くと、突然私は『先生…』と腕を取られた。びっくりして振返ると人品のいい老婦人なので、看護の人かと立留ると、その老婦人は小声で、『嫁が伜をそそのかして、私は病気でも何でもないのにここへ入れてしまった』と訴えるのだ。

金持の若夫婦が姑を邪魔にして、入院させる手段のないでもないことを知っている私は思わず話に引入れられかけたが、副院長が先の方で笑いながら招くので、やっとこれが淀君かと気がついた。油断は出来ないと体よく慰めて立去ると、怒りとののしりと嘲笑の声が背後から追ってくる。もう狂態を現しているのだ。それからいろいろの狂人にあったが、問題の芦原将軍にあったのは最後の方だった。



将軍の居室は日本建築の平屋で別棟。土間へ入ると、いきなりニャーゴという声に驚かされた。ねこが大小五、六匹もいたろうか。それが一斉に鳴いたのだった。二た間続きの奥のベッドに、蛇腹の付いた古色蒼然たる大礼服を着て、玩具の勲章を胸一杯にさげている。

『謁見に来ました』と副院長が私を指すと『そうか』という訳で、そば近く進む。真白な頭髪、乃木将軍型の口ひげと顎ひげ。眼は鋭いが小皺があって温みのある顔。

『大隈(重信)は満州へ放逐しろ。勅語をやるから五十銭出せ』と将軍は宣まう。大隈さんはとうの昔に死んでいるのにと思いながら、五十銭銀貨を差出すと、将軍は柑箱の中から藁半紙に書いたカナ釘流の勅語を一枚、私にくれた。そして『帰れ』といってクルリ向うを向いて寝てしまった。

外来者に勅語を売る狂人でも欲だけはあるのかと思ったが、勅語は勅語で、五十銭とは別問題らしい。五十銭は直ちに部下(猫)の御馳走や、友達への菓子に変るという。狂人の世界にも交際があって、将軍は決まって散財する側に立つのだそうだ。だからいつも小遣が足りなくて苦しいらしい。夜になると友達や部下を集めて大宴会を開く。政治の話が主だそうだが、そんな集りの中でまとまった意見が勅語となって外来者に渡されていたのである。将軍は将軍らしい魂を持っているところに、狂人となっても、範を示しているものかも知れない。

【写真は在りし日の芦原将軍】





断ち切られた 前借金 という鉄の鎖



解放の日はいつ？自粛前店頭に立っていた彼女たち

警察も"味方"する 私も相談に乗りましょう

神崎清

[illegible]


神崎氏

…金をかすのではなく、今までの頭をきりかえて、借金は払わぬという新らしい勇気が必要である。最高裁の判決も警察の新方針も、借金のふみたおしを奨れいしているわけではない。一日も早く足をあらって、まじめに働きたいという女性を助けようとしてその法律的な救済の道をひらいてくれたのである。

【筆者は日本子どもを守る会副会長、著書『売春』あり】

困った女性は名乗り出よ！

治療費などどうする？

新吉原特飲組合 鈴木理事長の話 すでに踏倒し二千万円

[illegible]


鈴木理事長

…娘)も原則的として前借金を業者に返済しなくてもよい。日本の売春史上に画期的な意義をもつ判例として"白奴隷"解放への鉄のクサリであった"前借金"と判決による反響を関係者から聞き解明してみよう。

芸妓の場合『時貸し』が問題

芸者の場合を例にとってみると、数日前千葉県柏市内の某芸者置屋から逃げだした女が吉原へ来て"おひろめ代、衣裳代、電話料、看板料、稽古代、食費、これらの金に対する利息で月十万円の借金が生ずる"といっているが、これは事実で、芸者たちはこの金に縛られて売春行為をするようになる。これは明らかに公序良俗に反するもので当然前借金として無効となる筈だが、現実には時がしという解釈で無効でないという見解がとられている。これは大きなむじゅんだ。また前借金無効を立まえに前借金の詐欺が多くなることも予想されるが、これも取締れないならば非常に問題がある」

すべての『無効』は早合点 原価計算の分は有効

牧野弁護士談

この点に関して民法の権威者牧野内武人弁護士（東京弁護士会所属）はこう説明する。

『前借金が公序良俗に反する人身売買や売春行為と不可分一体の場合すべて無効と即断することは早合点で有効、無効は具体的な訴訟の内容によってすべて異なる。これは前借金というものがいろいろの形で存在するためだ。芸者の場合のように置屋に入ってから生ずるいろいろの借金は水増しされている金額は別として、原価計算した分だけは有効となるだろう。ただしこの場合業者の不法行為が原因となって借金が生じた場合はもちろん無効だ。しかし業者の不法原因によって入院した場合などの費用については必ずしも無効とはいえない。この点から推して"前借金"そのものが無効だからといって前借金踏倒しが常習的に行われると当然詐欺罪も成立するわけだ』と無効論の早合点をいましめている。

女に憎まれた業者は結局損

売春のドロ沼に働いている女性たちは、今までにもいくら解放されようと思っても前借の手カセ足カセで足を洗うことが出来ず、借金をふみ倒して逃げたものが業者間の連絡によって連れもどされたり、詐欺で訴えられたりしていた。しかしこうして前借金の鉄のクサリがたちきられた現在でも、苦界に沈んでいる多くの女性たちはこのクサリがたちきられたことも知らず、新宿の某店の女給(二二)のように、前に働いていた芸者置屋にある約八万円の借金を毎夜肉体でかせいだ血のでるような金でせっせと返済しているし、現在の店主から借りた金の返済に困り疲れきった身体にムチ打って働いているものたちがいまでも数限りなくいる。一方業者たちには、この判例は大きな衝撃を与えたらしく、女性たちに貸した金が果してとりたてることが出来るかどうか―貸借り問題に大きな不安を抱いているようだ。しかし愛知、岐阜、三重および静岡県下の百四組合でつくった『性病予防東海連盟』では、オンナが前借金や立替金未済のまま姿を消したり衣類などの持逃げをした場合、傘下に"事故通報"を流し、ブロック内での再就業をはばみ、特に悪質者の場合は逃げたオンナの写真刷込みの『特別手配』という"指名手配書"が流されている。一方オンナたちは大阪のM遊廓のように、そこに働く女性たちが相互扶助の目的で信用組合をつくり、オンナたちに金を信用貸ししているところもあり、この新判例が下されてから新宿の某店では"業者とオンナが自由意思で業者と話合い半々に負担してやめて行く"という美談も現われ出し、結局オンナたちに憎まれた業者は損をし、好かれる業者は逆にオンナ達に助けられるという結果を生み出している。

大昔は50石 身代金の歴史

人身売買による"前借"の価格を古い記録から拾ってみると、奈良朝時代は米に換算して三十石から七十石位で、五十石前後が最も多く、江戸時代になると十石ないし二十石であった。人身売買は"体"の丸売りから、前借金に縛られる"肉体労働"と代り、年期（契約）で奉公制も生まれた。前借金の方は借金が抜けなければいつまでたっても身体は解放されない仕組で、年期奉公の方は契約期間が切れると借金が返えせなくとも自由になれることになっていた。この年期奉公は大正十年内務省の調査によると期間は最短一ヵ月から長期十五年まであり、その前借金は当時十円から五百円で、昭和十年頃の玉ノ井相場は一年―二百円から三百円、二年―五百円から八百円、三年―八百円から千円といった具合で、上玉はその二、三割増とされ、現在では最低一万円から五万円位が最も多いといわれている。

藤田最高裁判事語る

社会通念に支持された判決

但し型通りはいかぬ


藤田判事

この判決は最高裁第二小法廷で栗山、小谷、藤田、谷村、池田五裁判官によって二十八年以来審理されてきたもので『有効』と判決された大審院大正七年、十年の判例についても検討された結果、公娼制度が廃止された今日、この判例にしたがう必要はないとされ新判例が生れた。これについて審理に当った最高裁藤田八郎裁判官は

『審理は人身売買の不法性、人権擁護という要素の上に立って行われた。この決定はもちろん愛媛県で起った事例に適用されたもので、その他の類似訴訟にそのまま当てはまるとはいえない。かといってこれが未成年者だけに適用されて成年には適用されないともいえない。事実の上にたって審理し、社会通念に支持されたものである。一般には画期的判決という声もあるが、このように決して先走った考え方はしておらず極めて当然な結果だといえよう。裁判というものはつねに保守的な考え方になるものだ。戦後前借金有効、無効論に関する学説はあまり出ていないが、無効論に異説を唱える学者もあると思う。芸者、赤線、青線の女性たちの、個々の場合に生ずる前借金については、個々の場合に審理しなければ結論はいえない』

と語り、この判決が型にはまったものでないことを強調している。

夜汽車ひる汽車 列車ボーイ座談会 ＝④＝

ハロー、女が欲しい

アチラさんにねだられ大弱り

C　普通二等で二人分の席を占領出来る時は、ほとんど特二に乗らない、それだけお客さんが計算高くなった……。

B　アベックは大てい特二、折角汽車に乗っても前の席に無粋な奴が座ったりしたら気分壊れるもの、その点特二はロマンス・シートだから……。

D　寒くなると毛布やオーバーをお互いの膝にかけ合ってね……。

B　あれが問題です、寒いからかけるとは限らない、要するに見えさえしなければよいのだ。

C　よろしくやっているのはハハンとすぐわかる、眠ったふりなんかしちゃってね、毛布の中では秘術を尽しているくせに……。（笑声）

D　男の方が照れ臭そうだ、女性は大胆なのか、積極的なのか、平気の平ザだ……。

A　その点、寝台車では日本人はおとなしい。

B　外国人の二人連れが乗った時、朝片づけに行ったら、上段のベッドは全然使った痕跡がない、シーツにしわ一つないんだ、下の方から何だか生グサイ臭いがしてくるようで…。（笑声）

C　一つのベッドに二人で寝たからって、汽車が傾くわけじゃなし、構わんでしょう。

A　日本の鉄道規則では一つのベッドを二人で使ってはいけないことになっているが、アメリカは構わんらしい。

D　その点、アチラさんの方が勤勉だ……。（笑声）

B　汽車の振動にリズムを合せてね……。（笑声）

A　アチラさんの話が出たが占領当時は頭痛の種だった、将軍の旅行などお召列車よりものものしい……。

D　お召列車だって時間になれば飯が食えるのに、あの当時は、飯食う暇があったらサービスに気をつけろというのだ。華やかなりしころの帝国軍人を思い出す……。

B　通路に足跡がついているって怒るんだぜ、歩く所だもの跡がつくのは当り前だ……。

D　俺は中尉だ、席を作れと威張って命令するから、わざわざ大佐の隣に座らせてやった、しゃちほこばってるのを見てお腹の中で舌出してやった……。

A　悪い面もあったが、車内のエチケットを守る点では、日本人より外人は一歩進んでいる……。

B　浴衣にスリッパひっかけて食堂車に行くような真似は決してしない。

C　ランニングシャツにステテコの格好、いつもいわれることだがさっぱりよくならぬ、東北線はことにひどい、群衆心理というか団体のお客さんに多いようだ。

D　酒を飲んで、まわりのお客さんに迷惑かけるのも困ったものだ。

B　日本人は飲むと騒いでうるさいが、アチラさんは単的に助平になるらしいね。（笑声）

女がほしいって車掌室でねばられて弱ったことがある。

C　軍隊の移動があると基地から基地へ、パン嬢達も移って行くね、われわれは"渡り鳥"とよんでいるが、哀れで悲しい風景だ……。

B　本人達は案外平気なのかも知れないよ、サッソーとあたりをヘイゲイしているもの……。（笑声）



出席者
東京車掌区　A（勤続三十年）　B（同　十六年）
上野車掌区　C（同　十五年）　D（同　十三年）

―え　金子泰三―

モダン歳々記

鎌足公と海女

天智八年十月十六日、大織冠藤原鎌足が没した。鎌足は本姓を中臣といい、蘇我入鹿の専横を慨しこれを除かんと志していたが、ある日、中大兄皇子の元興寺での蹴鞠会に列し、皇子の沓の脱げたのを拾いこれをささげ、皇子またこれをひざまずいて受け、肝胆相照らす仲となったといわれている。

『御沓を直して睦む足となし』くつはフェティシズム（嗜物症）に関係が深く、二人の友情は同性愛的なものであったのかも知れない。

大化元年六月、大極殿で皇子と鎌足は協力して入鹿を誅した。『朝敵の[illegible]を忠義の鎌で切り』である。この鎌足の仲淡海公すなわち不比等の妹は唐の高宗皇帝の后で、日本の興福寺へ宝物をはるばる寄進してきたが、途中讃州志度の浦で面向不背の珠を龍宮に奪われてしまい、不比等大臣自らこれを探しに出かけ、海女に頼んで取ってもらったといわれている。

『大織冠よくもぐるのに文をつけ』川柳では不比等と鎌足とを混同している。『珠をとりゃ内侍にすると鎌をかけ』海女がその珠を乳房をえぐってそこに隠してもってきた話は名高い。『乳の下か臍の下かと大臣きき』である。（鮭）

風流世界譚 ……（アメリカ）……

オレゴン州の片田舎に住む百姓のトム君は、夕食後の一ときをぬすんで、友人のメリー嬢の許へ通うのを楽しみにしておりました。メリー嬢の父親というのが頑固一点張りの判らずやだったものですから、予め二人で時間を打ち合せておいて、トム君は窓からメリー嬢の部屋へ忍び込み、逢う瀬を楽しむという方法を行っておりました。

ある夜のこと『メリー、時間が来た、ぼつぼつ帰るよ』甘美な疲労にぐったりしながら、トム君は別れの時間を告げました。『いや、もう十分だけ私のために……』とかなんとかいっているところへドンドンドンと部屋をノックする者があります。『いけないお父さんよ、トム早く逃げて頂戴！』そこは馴れたもので、トム君はパッとばかりに窓から飛び出して一目散に逃げのびました。ものの一丁も走った頃トム君はどうも様子が変なので立ち止ってしまいました。『お、いけない間違えた！』変なのも道理、トム君はスカートをはいておりました。

あすの運勢 ＝十月十六日＝　高島象山

▲一月生―人気あり信用あり商売利益多し官公吏は引立あり開業吉
▲二月生―漸く困難をのがれ苦労も去りて安心立命ある慎重に進退
▲三月生―物事にもつれを生じ神経を悩むこと有易い内外慎重なれ
▲四月生―万事順調で思う事叶い利達あり共同合資の事は少し傾く
▲五月生―稼業大事と辛抱し静かに他意なく一と筋に努力して無事
▲六月生―現実を踈んじて理想を重視し遂に失敗を招き後に悔あり
▲七月生―物事躊躇せず勇気を出して努力すれば栄達あり移転よし
▲八月生―初め多少の苦労はあるも堅志の貫徹に努力して無事なり
▲九月生―革命的の信念に燃えて改革に進むもよくない旧場維持良
▲十月生―好機に接し物事順調に至り商売利多し開業就職結婚大吉
▲十一月生―目前の事に迷わず大計を立て努力すれば将来大成に至
▲十二月生―物の淋しさを感じ衰退の気運に至り自然の失望来る店

東海毒婦伝 青とかげ (99)

野沢純　土端一美画

ながれ雲（六）

房総半島は西の果ての洲ノ崎から、常陸ノ国水戸の御城下までは男の足でも、行って帰って十日はかかる。

ましてや女の足弱を連れての旅なら、小半月はみなければならない。

泊りを重ねた旅道中の、あけくれを思うと、さまざまな場合を描いて、行かぬ先から豊吉の胸は早くもおどった。

一方、行くときまれば、明日といわず、今日にも立ちたいおりうの心。

二つの心が、重なり合っての旅仕度。



豊吉の両親にしてみれば、あまりにだしぬけな話を聞いて、足許から鳥の立つ思いにビックリ目を見張ったが、御主の娘の望みとあれば致し方ない。

『道中ずい分お気をつけて―こんどは、おりうと、お供をするのだぞよ』

と、瞥しの名残りも朴訥（ぼくとう）に、村はずれまで見送るばかりである。

洲ノ崎村をあとにした、おりう豊吉―主従ふたりの旅姿は、行き交う人の見る目によっては、めおと旅のようにも映った。

道中つつがなきを祈るため、途中立ち寄ってお詣りをしたのが安房神社。

安房国一宮として、昔から知られた社で、祭神あめのふとだまのみことが祀られてある。毎年神狩祭（みかりさい）がとり行われる。すなわち、もろもろの悪獣を退治て以て、国土を安からしめるための、古式神事をそのままに、豊吉は二人の旅の安泰を祈ったのだが、おりうとしては、伏しても拝む合掌の中に、おのずと浮び上って来るのは、水戸にいる早瀬主水のおもかげである。

（南無どうぞ、無事に逢わせて下さりませ―）

そっと祈るも胸のうち。

千倉を経て南三原。外房州は和田ノ浦町。漁師町を右にして、海沿いの一本街道。

日はよく晴れていた。磯の匂いが鼻へ来る。

途中、茶店で四度も休んだ。やはり女連れの旅ではある。おりうは時折幾丁場かを駕籠に乗った。

峠の路は、馬に揺られた。

鴨川のタテバまで来て、日が暮れた。

近くに浮ぶ弁天島も、遠くにかすむ仁右衛門島も、一様に暮靄（ぼあい）の中につつまれて、遥かな沖の漁火を見てさえ、そぞろ旅愁をかきたてられる。

軒あんどんに『房州屋』とある旅籠の土間先。

『おいでなさいまし。お早いお着きさまで』

番頭女中が月並の迎え言葉に、草鞋をぬいだおりうと豊吉。

すゝぎを使って通されたのが、二階の一ト間。

番頭がたずさえて来た宿帳に、豊吉が矢立をとって書きつけた。

安房国洲ノ崎村　漁師豊吉（二十才）おなじく　りう（十八才）

―髪かたちが娘島田であったとて、これでは夫婦と思われる。

但し風呂場は、おりうが先。出てから、はじめて豊吉が入った。

むかしのように、

『とよきち、流しておくれ』

とはいわなかったのである。それだけ、心のヒラキがあった。

夕餉（ゆうげ）がすむと次の間に、並べて夜具が敷かれてあった。

今宵一夜の旅寝を前に、豊吉の胸は改めて、どっきりと、ゆっくり波を打っていた。

何処かで、ケラが鳴いているような―そんな静かな晩である。

家庭的な親しさ

珈琲と食事の中野 五石万

珈琲から灘の名酒まで、そのふん囲気も喫茶店、食堂、酒場を一つに合わせたような気軽で便利な『五万石』という店が中野駅北口美観街入口にある。

気軽だが決して下品ではなく、美しく知的なマダムと、話題が豊富でダンスの名手といわれるマスターと、そして二、三人のウエイトレスが家庭的なサービスをしてくれるので、人気がある。

食事は和洋何でもござれ、飲み物も珈琲、ジュースのほか日本酒、ビール、ウイスキーと揃っている。家族づれで行って坊やや奥方は丼ものに、ご主人はちょっと一杯、お嬢さんは珈琲といったお楽しみを家庭の食堂気分で味わえるという親しみある感じがいい。

面目一新・巻狩焼の神田ゑびす

『ゑびす』と聞けば巻狩焼と誰でも思うだろう。その通り、ゑびすの巻狩焼か、巻狩焼のゑびすか解らないくらい有名な店だ。場所は神田多町、神田小学校北角である。

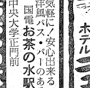
その『ゑびす』がつい二、三週間前大々的に新装、増築して開店した。従来ヤヤ狭過ぎて、この人気を収容しきれなかったが、今度は二階に小座敷も数室出来、襖を払えば五、六十人くらいの宴会も出来るようになった。女中さんは和服姿の、日本的な女性が多く、歌や舞踊などもうまい。従来、一流料亭で会合をしていた大会社も、最近好んで『ゑびす』を利用するようになったというのも、こうした設備やサービスのよさのせいだろう。巻狩焼は鎌倉時代から伝わる珍味。電話（25）二六七七・〇八五二。

山村聰のお気入り 浅草・アンジェラス

『蟹工船』『黒い潮』とヒット作を放ち、最近では『沙羅の花の峠』でいよいよ監督としての地位を不動のものとした山村聰は、一方スターとしても中年女性の人気を一身に集めている。ときどき、浅草に現われて下町娘のサイン攻めにあってタメ息を洩らしているが、こんなとき逃げ込むのは決って区役所通りの『アンジェラス』という喫茶店。ここのマスター沢田氏と懇意の仲だが、それより、山村聰好みの上品で渋味があるこの店の雰囲気が何よりお気に召してのことらしい。

そういえば『アンジェラス』には歌舞伎の中村芝鶴や、二紀会の蜂岸画伯、その他モロモロの芸能人がよく顔をみせていとも賑やか。その方のファンは一度訪ねてみるといい。

珈琲マニヤの店

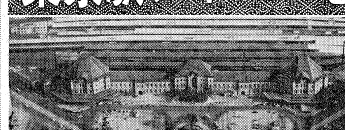


ほんとのコーヒーマニヤなら、何といっても神田の『エリカ』へ行くべきだ。ドイツ風な感じの喫茶店だが、何より有難いのは早朝七時から、深夜二時まで営業していていつでもうまいコーヒーが楽しめる。電話（33）四四一七番

一杯の珈琲でハートも踊る 銀座 シェーク

サービス喫茶は数多いが、踊れる喫茶サロンというのは少ない。その少ないサロンの一つに、銀座二丁目、銀座館二階の『シェーク』がある。みんな踊りがうまくて、酒ばかり飲んでいると、女性の方から誘ってくれる。といっても心配ご無用。珈琲一〇〇円、ビール二〇〇円だけで別に指名料など取られない。バンドはハワイアン。一杯の珈琲でハートまで踊るというステキなサロンだ。

東京駅ノイローゼ



砲金の啖壷片ッ端

線路下のホラ穴に巣食った五十数人組

土遁の術？で盗み回る

約四百万円も

鉄道記念日の十四日夜までに、東京駅を根城に東鉄管内の列車を半身不随にしていた五十数人組の大窃盗団が、東京鉄道公安室と、久松署の協力捜査で検挙された。一味は、住所不定無職窃盗前科五犯今白練太郎(三七)ら浮浪者で、列車が終着駅東京駅にすべり込むと、列車内にもぐり込み、公安官の隙を見ては一個八百円もする砲金製の啖壷を盗み出し、一個百五十円くらいで付近の仕切り屋に売りとばし、被害にかからぬ列車は一両もないという。中にはその金で二号をかかえ『東京駅にいれば食うにほこと欠かない』と豪語していた者もいる。その東京駅――。そこは日本の玄関であるとともに、人生の明暗種々相を描き出すステーションでもある。一日五十万から六十万、列車に、電車に、吸われ、流れていく"東京駅"を犯罪面からながめてみた。【カット写真は空からみた東京駅】

東京駅の睡眠時間は午前一時七分から四時までたったの三時間だから神経衰弱？　になるのも無理はない。昔と違って、駅の構内は鉄扉が下りてしまうので、ねぐらを追われた浮浪者たちは、大丸デパート前の屋根の下で膝小僧を抱えている。その浮浪者たちの中にも頭のいいのがいた。五番線ホームの下に、ホラ穴を発見したのだ。十人くらい、仲のいいのが、このホームの下のホラ穴に住んだ。目の前は、冷たい、二本の線路。列車が轟音を立てて辷り込んで来る。止ったところで、車輪の下からもぐり出し、客車におどり上る。中は、弁当の食い残りや、新聞紙雑誌、時には財布なんかの落しものもある。空腹は残飯で満せる。新聞、雑誌はくず屋に売る。だいたい八両から千両つながっているから、一列車で、小遣銭くらいは出来る。そ[illegible]列車の床の砲金[illegible]曲げて、ズボン[illegible]くす。一個百五[illegible]タダ儲け。一人[illegible]って、遂には五[illegible]団にふくらん[illegible]も砲金をやられ[illegible]のついた時には[illegible]た。被害にかか[illegible]もないという。[illegible]円の大被害だっ[illegible]この窃盗団が、[illegible]かったのは『二[illegible]つし、一個もな[illegible]ニに困る。だか[illegible]から、二個と[illegible]出した者は、仲[illegible]しまうからだ。[illegible]う！』と談議一[illegible]

プー売、ショバ[illegible]屋は、一時二十[illegible]る八月から丸く[illegible]が追い出しにか[illegible]違反で十一名を[illegible]列車内の犯罪も[illegible]で稼ぐ泥棒で、[illegible]う手口。二等車[illegible]座っている人が[illegible]ートの上に、[illegible]

……しばらくして、煙草をとり出すふりをしながら相手の財布や貴重品を自分のポケットに移し、一服つくしたあと、急に思い出したように上衣を着てそそくさと外へ出てしまうのだ。こんな被害は、スリ、仮睡盗、置引などと合わせると日に五件から十件はザラ、月に八百件から千件はある。

東京駅で保護される家出少年少[illegible]

自動車12台盗む

四人組　千五百万円荒稼ぎ

池上署では、かねてから都内朝鮮人グループの自動車窃盗団があることを探知、警視庁捜査三課と協力追及していたが十五日までに住所不定無職河島貞夫こと河興龍(二四)同金光正男こと金永鎮(二二)同武元幸雄こと裴両孝(二〇)同松山周白こと朴周白(二二)の四人を窃盗容疑、大田区馬込東四の四六ブローカー平山こと厳桂夏(二七)同町四の四五阿部貞夫(二〇)の二人を故買容疑でそれぞれ送検した。

一味はさる七月六日港区麻布竹谷町七先に置いてあった同町、米人エドワード・A・シガオ氏所有の自家用車(時価百二十万円)を奪ったほか、自供しただけでも十二台千五百万円を奪い厳らを通じて一台十万円ぐらいで売り飛ばし、遊興費にあてていた。

なお一味のうち河と金は運転技術のあるところからエンジンとバッテリーを針金で結ぶという手口で鍵のない自動車を盗んでいた。

戦犯服役の取締り

日本側の責任

米当局、荒木日記で語る

【ワシントン十四日発AP＝共同】米政府当局者は十四日巣鴨戦犯の行動にかんする荒木貞夫元大将の論文について

戦犯者の服役を取締るのは日本側の責任であり、米戦犯審査委員会には刑を執行する責任はない

と語った。

英直ちに実情を調査

【ロンドン十四日発AP＝共同】英外務省スポークスマンは十四日、荒木貞夫元大将が文芸春秋に『巣鴨の戦犯の一部は刑務所に寝るためにのみ帰ってくる』と書いたことについて

英外務省は果してこの記事が事実かどうか十四日から調査を開始し駐日英大使館に問題の文芸春秋を一部英国に送るようすでに指令した

とのべた。

発表の予定はない

マ王女について英王室が声明

【ロンドン十四日発UP＝共同】英王室は十四日『マーガレット王女の将来にかんする公式発表は現在なにも予定されていない』と公式声明を発表した。声明の内容つぎのとおり。

『マーガレット王女は報道関係者と一般国民が王女の個人的問題の尊重に好意をもって協力してくれるよう希望しており、エリザベス女王の新聞係秘書にたいしそのむねを国民の前に発表するよう要請された。このため新聞係秘書は現在王女の将来についてはなんらの公式発表も予定されていないことをここに権限をもって発表する』

再びランデヴー

【ロンドン十四日発ロイター＝共同】マーガレット英王女とタウンゼント空軍大佐は十三日夜、三年ぶりに対面したが、二人は翌十四日夜、ふたたびロンドン郊外のウィンザーにあるマ王女の従姉ウィリス夫人の邸宅でひそかに会ったことが確認された。

消息筋によれば、スコットランドで休暇中のエリザベス女王が十八日にロンドンに帰ってイーデン首相と同日会うまでは公式発表はないもようである。

酒乱の弟を殺す

押えた手、首を絞める　品川

十四日夜九時半ごろ品川区荏原六の一〇二女工久島一枝さん(五〇)の次男工員基(二四)が『弟を殺した』と荏原署に自首して出た。同署で調べたところ、殺されたのは三男の明さん(二〇)で、明さんは同夜六時半ごろ自宅で焼酎五合を飲み友人の同町一六〇無職長倉淳人さん(二[illegible])方に遊びに行ったが泥酔していたためガラス戸をこわしたりして乱暴を働いた。家人がたまりかねて同署江戸見坂交番に連絡、同署員が駆けつけて帰宅させたが、また自宅で暴れるので長男の工員完太郎さん(二八)と基が明さんの手足を縛って三畳間に寝かした。同九時半ごろおとなしくなったのでほどいたところまた暴れ出し乱暴を働くので完太郎さんが前から押え後ろから基が首を絞めたところ静かになったので寝かしたが、容態が急変したため付近の医師にみせたところ首を絞めたのが原因で窒息死したことがわかった。なお明さんは酒癖が悪く同署にも数回捕まったことがあり、兄の基は弟を殺す意思はなかったといっている。



選ばれたフランカ嬢(アクチュアリ＝共同)

ミス世界めざす

シチリア美人

ミス・ユニヴァースの向うを張って近くロンドンで『ミス世界』コンクールが開かれるが、イタリア代表には野性味たっぷりのシチリア美人フランカさんが選ばれた。

巨人先攻で火蓋

大阪球場、固唾のむ三万の観衆

日本シリーズ

【大阪発】巨人か南海か、全国プロ野球ファンの注目を大阪球場に集めてプロ野球の王座を賭けた一九五五年度日本シリーズはきょう開幕した。この日大阪地方は薄曇りながらもまず絶好の野球日和。前売で指定席全部、内外野で約一万を捌いているので客足は意外に遅い。しかし当日売りの内外野席券を狙った五百余のファンが早朝から列をなし午前九時開門と同時に約一千名がどっと入場した。午正から南海、次いで巨人と約三十分ずつ打撃練習を行い、午後一時十分からパ・リーグ表彰式が行われた。このころには約三万の観衆がつめかけ同十五分センター後方バックスクリーンから伊丹自衛隊音楽隊の吹奏楽に導かれ南海、巨人の順に入場、国歌吹奏、国旗掲揚など入場式を終り中井大阪市長の始球で柚木の第一球が南村に投ぜられ熱戦の幕を切って落した。

地下室でポン密造

朝鮮人親子挙る

練馬署では十四日夜墨田区吾嬬西八の一ラジオ組立工大村進こと李至孝(三五)と同人の母金敬又(五三)の両名を覚醒剤取締法違反の疑いで検挙、ヒロポン五cc入アンプル一万本、塩化ナトリウム、カフェインなど多数と製造器具を押収した。調べでは李は自宅をラジオ組立工場にし、地下室でポンを密造、母子二人で昨年暮ごろから本所、亀戸、上野、浅草などの盛り場に一本十円で売り数十万円をかせいでいた。

死者5　行方不明28名

北海道にまた暴風雨

【札幌発】十四日午後から夜半にかけて釧路、十勝地方、函館地方を中心に暴風雨が襲い、漁船三隻が沈没、五名の死者を出したほか二十八名が行方不明となり、約八百戸の浸水家屋を出した。

米兵自動車強盗現行で逮捕

気転の同業が尾行して

十五日午前一時四十分ごろ目黒区中目黒四の一九二九目黒交通タクシーの加瀬勝行運転手(三五)は国電目黒駅前から乗せた米兵に品川区上大崎三の二八四先でいきなり飛び出しナイフで脅された。ところが米兵が乗車する際、同区馬ケ崎五九六目黒自動車会社のタクシー春日春夫運転手(二七)が挙動不審とみて大崎署目黒駅前交番の渡辺巡査を同乗つけていたためその場で捕えた。

米兵は品川東京補給本廠ハワード・ケンネツ・デイル二等兵(二一)で犯行を否認しているが計画的な犯行とみている。

山一証券社長宅に賊

十五日午前三時半ごろ世田谷区北沢二の一五四山一証券社長小池厚之助氏宅勝手口から賊が侵入、階下八畳の間に置いてあった現金三万円入り手提げカバンを奪い逃走したと北沢署に届出た。

変貌したヤライン

⑧渋谷道玄坂

○…『客引き女の甘言にかからぬよう御注意ください。客引き女のいる店は暴利、暴力の飲食店です』渋谷警察署と渋谷料飲連合会の立札が宇田川町の迷路のような路地のここかしこに立てられたのは、今年の六月だった。その大きな赤信号に守られて確かに近頃の呑ん平クンたちの千鳥足も明るくなった。

『ウィーッ、そんな女のいるところなんザアたのまれたって行くもんか。それッ、お次は屋台だおでんやだッ』てなぐあいーだがこのあいだまではそうはいかなかった。『ねえ、おコーヒー一杯でいいから寄ってらして』と甘い声、道玄坂の中ほどで、キャッチされると酔漢はでれっと鼻の下を長くしてついていく。コーヒー一杯はエビで鯛を釣る作戦とかわりなく『のめるんでしょう』とスッポンスッポンとビールのせんを抜き三、四本で五千円がとこ請求される。お金がなければ寄ってたかって身の回りのものをはぎ、その上につけうままでつけるおっかないやすませて戴きます』とドアの貼紙が如実にそれを物語る『ニュー航路』のそばでは『渋谷名物五十円の天丼』と銘打った屋台の天ぷら屋が労働者たちの人気を呼んでいるのも皮肉。

暗がりに名物屋台

ネオン落ちて　暴力カフェーの秋

和田町の『エーワン』(二十九年八月)同じく『やし』(三十年八月)恋文横町『リオン』(三十年七月)宇田川町の『ニュー航路』『チエリー』(三十年六月)など枚挙にいとまがない。これらのうち悪質な店は一ヵ月近くの営業停止処分を食っている。たび重なる取締旋風に暴力ネオンの旦那方も音をあげ、一軒二軒と歯がぬけたように空家ができはじめた。『当分暴力カフェーの巣。三月ほど前には、青山学院の先生が、この手に遭ってスッテケテン。

○…渋谷署が検挙したなかから主なものを拾ってみても、大和田町の『エーワン』などは、その後トリスバーに転向したが、お客がこわがって寄りつかず、今年の七月にドンピシャンとつぶれてしまい、マスターはいま横浜の方で、細々と店を出しているという。近くのJ喫茶店の主人に聞いてみると『そうですねえ、なんだか火が消えたみたいな寂しさで…』と笑っていた。ネオンの灯がともる夜が来ても、ここだけはポツンと暗い空屋のままだから、かえってうす気味が悪い。

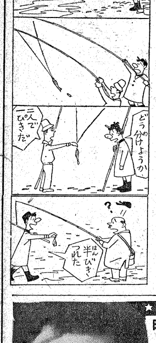
○…渋谷署では『いまはおとなしくしていてもああいう連中はダニみたいなものだから…』とこぼしていたが『記者が「エーワン」の前を通りかかると、買物籠をさげた、おかみさんに手をひかれた女の子が『お母ちゃん。あたしあの字読めるわ』と『都合により当分休みます…』の貼紙を無邪気に指さしていた。



【写真は貼紙し、空家みたいになった宇田川町の暴力サロン】

315

エムさん　石川進介



ふくろう

罪？秋の夜長

◇…秋の夜長は好事家にとっては絶好のシーズン。大いにハネを伸ばして遊び回れるわけだが、過ぎたるは及ばざるが如しつい度を過して失敗することもある、というのが次の三題噺の教訓である。

△その一▽つい二、三日前『不義人倫に悖る。御紙で筆誅を加えて下さい』と恰幅の立派な紳士が編集局へやってきた。きけば彼は昨十四日死んだ安藤正純氏の子分のまた子分だそうで、台東区で旅館業を営んでいた。文字通りの立身出世美談の持主で、夜泣きそば屋から身を起して資産二億円を築き上げた。そのころは彼が屋台をひけば女房が後を押すという態たらく。いうは目も羨むオシドリ夫婦だったが、さて、資産ができてみると地位が欲しくなった彼氏は政治に憂身をやつし、あっぱれ区会議員になったところまではよかったが"政治は夜作られる"ことを知ってからはもっぱら待合に入り浸ったのが運の尽き。空閨の淋しさにたえかねた糟糠の妻は番頭とねんごろになり挙句の果ては名義を全部書換えてしまった。ところが『同一住居に住む親族の罪は罰せず』とあってコキュ(妻を寝とられた男)の区会議員氏は完全に無一文となってまさに泣き面に蜂という態たらく。

△その二▽東京家裁で最近あった離婚話のケース…H君(三[illegible])は名にし負う麻雀マニア。新婚早々というのに毎週土曜日は特に"許可"を願って徹夜の泊り込み麻雀にウツツを抜かしていた。新妻が『別に浮気をするのでもないから…』と自らを慰めながら帰りを待ちわびているうちは無事だったが、淋しいところから夫の留守を幸い昔の友だちを自宅に招いておしゃべりにふけっていた。"雨の夜の品定め"は源氏物語の話だが、女が集ればお定りなのは殿方の人物月旦。とどのつまり宿六一辺倒では時代遅れだとの考えに到達したその新妻(二[illegible])は積極的にボーイフレンドとつき合うようになり……果ては牛を馬に乗りかえたところで遂に家裁に……となった次第。

△その三▽これは二枚目映画俳優Hに関連のある話。主人は某一流会社の部長でゴルフマニア。土、日は強羅や川奈に泊り込みでクラブを振って御満悦ところで、家族揃って楽しまないのが日本の社用ゴルファーの通弊とあって、これまた美貌の聞え高い夫人はひとりぼっち。そこで主人の仕事の関係から芝居や映画はただで見られるところから入浸りのだったが、たまたまそこで出会ったのがHで、小学校が同級とわかっては、美男と美女の映画の筋書き通り悲恋物語へと発展して遂に貞淑と評判だった彼女は突然謎の失踪。あわてた主人は警察に捜索願いを出したが、夫人の持物から出たマッチをたよりに探し出したところは代々木駅前のS荘で、三日間も一歩も外に出なかったときいて、係官『われわれも事件があると何日も家に帰らんが、こりゃうっかりできませんな』(赤)

ヒロの諸馬。これまでの成績では67キロ前後のハンデでもイチサチ優勢と見るのが常識だが、ニューモアナも好調だし、ヘクゲキもようやく地方の馬場になれてきたので、この両馬には油断出来ない。(松本)

中山競馬七日目成績(晴馬場やや重)◇第一サ(千)❶ホウエイ(矢野)1分2秒0❷カネハタ❸ローヤルローズ(単)280円(複)180円510円(連)❻―❻1190円◇第二ア(二千五十)❶パトリシア(伊藤英)2分25秒0❷キヨヌマ❸イサムオー(単)100円(連)❹―❷580円◇第三サ(二千五十)❶ヒデノチカラ(目時)2分15秒十一馬身1/4❷ハチトモ❸ヒシマサ(失格)(単)440円(連)❶―❷1730円(重)❼―❹―❶7790円

松戸競輪二日目成績◇第一B(千)❶椎野専1分24秒5❷矢倉豊❸片岡清(単)100円(複)110円無投票150円(連)❶―❺810円◇第二A(千)❶沢田久1分21秒9❷田川義❸中川行単600円複160円140円250円連❸―❻1990円

あすのスポーツ　△プロ野球南海対巨人(二時、大阪)大洋対国鉄ダブル(正午、横浜)△六大学　明対慶二回戦(一時、神宮)△女子野球　京浜対岡田　坂口対三共(二時、高輪)△ラグビー関東大学(一時、秩父宮)△サッカー　関東大学(十一時、神宮)△庭球　早慶(十時、パレス)△六大学リーグ(八王子)△競馬　中山、大井

独眼灯

○…十四日夜七時半頃新宿区三光町花園神社境内に若い女が倒れているのを通行人が発見、新宿病院に収容した。

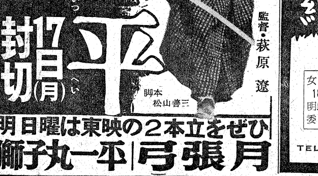
○…彼女は総理府恩給局統計課の雇員斉藤好子さん(二三)＝仮名＝で、同課のアルバイト自称法大夜間部学生楠山清志(二三)＝新宿区牛込北山伏町一＝と恋仲となり、さる九月二十三日には流産したところから両親にも知れてしまい『二人が結婚するのなら許してあげるが、それでなければ別れなさい』ときつい申渡し。

○…そこで好子さんが楠山に結婚を迫ると案に相違し、楠山は『うるさいッ』というなり首を絞めて逃走してしまったもの。楠山は殺人未遂で十五日朝四谷署で逮捕した。

【大井】第二十回の大井競馬(区営十三回)は十六日から六日間正午発馬で開催される。今回は中央競馬の天皇賞レースにも匹敵する秋の鞍が初日サラ四才以上の馬によって距離二千六百米で行われるが同レースに出走を予想されるものはアサクニ、イチサチホマレ、トキノダイゴ、フエアシンボル、ブゼントシユキ、ハクゲキ、ミスアサ







続 情炎の千代田城

岩崎栄
寺本忠雄画
（269）



火煙血煙（八）

徳利を受取って、ゴクン、ゴクンのどを鳴らしたエノ親方が、俄かにキッと槍込みを睨んだ。

『このヤローッ』

手槍を突き出したやつの、鼻っぱしらへ、グシャッと、徳利が割れて、こっぱみじんに散って、

『ウワッ』

這いながら消えてしまった。どこかでまだ、

——八角先生ェッ——を連呼している。

『ヘッ、まかり出ました八角ヤローッと』

『タコ、キュウリにカッパの屁』

『なァおい、兄弟え、喧嘩もこのくれいに舞台が立派でよ、大道具、小道具、役者揃いと来たひにゃ、まったくもってたまらねえなァ』

『そうよ。面白過ぎるのコンコンチキだ。トッピキヒャラリコのピイポンポコだァ』

お静が叱りつけた。

『おじさんたち、冗談じゃないよ』

そしてすぐにまた、片手をうしろへ制して、

『叱ッ』

『来たか』

『来たかチョウさん』

子供の声で、

『うるせえぞ、おとなども！』

岩テコ小僧だ。小ィさく囁く声になって、

『あのね、お静姉さん、爺爺ィが、この池ん中と、橋の根っこと、書斎の四方八方にね、ずうーッと地雷火を仕掛けたんだからね、だからあの書斎へは、味方のもなァ誰一人も入っちゃいけないって』

『よく、そんなにたくさんの地雷火、あったねえ』

『即製だよ。山で熊ァ捕るときのやつだ。竹筒ん中へ石ころと煙硝が仕込んであるやつなんだよ』

『わかった。それで——そのこたァお殿さまには通じてあるのかい』

『新井の大将にか。うん、おいらが書斎へ行って来たんだ。うちのおばさんも、頭んとこのも、それで枕ァ高くして眠れるって安心してたよ』

八百定が、

『なにをあのトンカチババァ』

また喋り出すのをおさえて、

『千代ちゃんは？』

『殿さまがね、ここは大丈夫だから、八百屋ウジを加勢に行けって』

『それで？』

『だから、いまさっき、あそこんとこでさ、やってるよ。サムレエ二人をね、アッという間にやっつけたよ』

『呼んで来とおくれ。千代ちゃんをここへ』

『ガッテンだ』

駈け出したと思ったら、すぐそこいらで、

『えいッ』

『トオッ』

『ええい！』

『ギャッ』

そして、血刀を引っさげた千代太郎が、

『ここかい姉さん』

『ああ、頼んだよここ。とっちゃん坊やが二人いるからね』

そういったお静は、声とともに姿を消してしまった。

裏庭では、納戸の雨戸を前に、三十人からの敵が、槍や刀をひらめかしていた。雨戸は内から、どのような仕掛をしているのか、

『カケヤはないか』

『石、石の大きなやつを』

『檜の石突で、こじあけたら』

『うっかり寄るなッ、どう出てくるか……』

しかし、木人は、この納戸の内などにいるのではなかった。

スターのいる町

目黒界隈（その二）

自動車乗継ぎ料を損

あっさり〝黄金仮面〟をはがされた築地容子

国　電目黒駅を降りるとデッカイ化粧カバンを持った若い娘が目立って多いのに驚く。このなかの三分の二は近くにあるD洋裁学院の生徒だが残りは東京映画目黒撮影所の女優さんだ。どうしたらこれを見分けられるのか生徒にきいたらば『もちろん派手な洋服でツーンとすましているのが女優さんね』といった。一方女優の方も『派手なのは生徒だわよ。おまけにペチャペチャおしゃべりしているからすぐ判るわ』ときた。つまり女優とはオシャベリをしないという意味なのだろうところがこの土地には気が向くとてつもなくオシャベリになる女優がいる。上目黒五丁目祐天寺の近くにパン屋兼洋菓子の店がある。本店が銀座にあるから味も上等だが値段も上等だ。ここへコーヒーや洋菓子を買いにくるのが東映の日野明子で、サンダルをつっかけ買物籠をブランコブランコさせながらいつもあわただしく飛び込んでくるという。その彼女が気が向くとオシャベリになる一方の旗頭なのだ。

あ　たしったらねーエ。この間銀座で買物したのよ。ところがハンドバッグのお金が足りないじゃないの。仕方がないからあとで送ったんだけど、それがナマで封筒に入れたものだからみつかって罰金を取られるし、サンザン配達のオジサンにしかられちゃったのよ』とまあこんな具合に極秘情報もさらけ出す。この彼女の家のぶつけて大怪我をした岡譲司もこの土地にいる。その昔鈴木伝明、高田稔と共に天下の二枚目を背負って立っていた彼もいまや中老の紳士で、家にいれば結構庭の草いじりもするし近所の人におあいそもいうらしい。やっぱり人間はだてには年をとらねえもんだネ、というのがもっぱらの評判だ。さて四丁目に入ると元大映の女優でビクターの歌手という二枚看板の築地容子がいる。姫路リエ子、西原利枝（本名）それに元〝黄金仮面〟と四つの名前を使い分けている器用人だ。彼女が黄金仮面時代は正体を人に知られてはまずいとビクターに行く際も上目黒から渋谷まで近所のハイヤーで行き、渋谷から円タクを拾って築地のビクター本社へ行くといった案配で必要以上に気を使っていた。ところがそれほどの苦労にもかかわらず案外あっさり仮面がヒッパがされたので、哀れ彼女は自動車乗りつぎ代だけ損をした勘定にな

そ　の他三丁目に入ればフランキー堺の新宅があるし、宮城野由美子も一丁目にいる。宮城野ではこんな話が伝っている。——宝塚から彼女が映画入りするので大いに騒がれたころのことである。あまりワイワイ世間がうるさいので四日ばかり彼女は行方不明になっていた。つまり彼と彼女はこの四日間だけ同棲していたのではなかろうかというのである。もっとも現在はこの二人何の関係もなく、道で会ったとしてもコンチワという程度だから、例の四日間のことともコンチワというほどのものだったのだろう。うわさというものはとかく大げさになるものだから……。

【次回は来週土曜日、目黒界隈その三】



日野明子



築地容子



岡譲司



宮城野由美子

今週の顔　大谷竹次郎氏

〝よき星〟の下の生れ

一生を演劇一本にうちこむ

松竹　会長の大谷さんが菊薫る『文化の日』に和辻哲郎、稀音家浄観ほか六氏とともに、栄えの文化勲章を授与されることになった。名実ともに〝日本一の興行主〟として、歌舞伎はじめ演劇、映画の興隆につくした永年の功績が認められたものだが、三、四年前から有力候補に上りながら選にもれていただけに当の大谷さんの喜びは並々ならぬものがあろう。

明治十年十二月十三日、京都生れの七十七才。十九才で兄白井松次郎氏と共に演劇界に入り京都阪井座の仕打から二十三才には早くもその座主となった。以来六十年を興行一筋に通した文字どおり立志伝中の人である。これは関西人特有のネバリが花を咲かせたものともいえようが、運勢のほうでも〝牛ドシの六白金星〟とあり、この星の人間はものごとに熱意があり、しんぼう強く堅実で落着いている。さらにその考えかたは晴れやかなことが好きで、ある意味では非常に空想的で望みが大きいが、仕事のやりかたは地味で秩序正しく『前進向上』といって急激な成功はないかわり、一たん悪くなっても必ず良くなり運命は開ける一方だ（高島象山氏の話）というから、まさに〝よき星の人〟といわねばなるまい。

三田　の本宅では、つね夫人、養子博氏の長男隆三氏（現松竹東京支店長）夫妻と三人のヒイ孫たちに囲まれた好々爺。毎朝六時には必ず起床して一日も休まずに出社、病気らしい病気はやったことがないという元気ぶり。悪いのは左の耳だけだが、これは戦争中空襲で松竹本社脇へ爆弾が落ちたとき爆風にやられたものだが、この一事によっても仕事に対する熱意の程が知れようというもの。趣味は演劇だけというから怖いみたいなものだが、義太夫は相当な〝寝床〟で、以前はガラマサどん振りを発揮して社員たちを悩ませていたようだ。酒は最近は一滴もやらず、好きな食物はスシ、ウナギ、果実類。気さくな性分なので、ひょっこりと新橋へんのスシ屋へ現れてパクパク立ち食いをやったりする。戦争中、内閣参与になり、去る二月には紫綬褒章、さらにイタリア文化功労章カヴァリェーン・ウフィチアーレを受け、こんど待望の文化勲章を受けるに当って『私への受賞は演劇人、俳優ぜんたいへの表彰と思います』と語っているが、この陰には松竹が初めて契約を行った先代左団次はじめ、いずれも故人となった中車、歌右衛門、六代目菊五郎、吉右衛門ら諸名優の協力が忘れられてはならない。

また　歌舞伎俳優の中には『大谷さんが明治四十三年四月に新富座を、翌年本郷座、大正五年明治座につづいて市村座、帝劇、歌舞伎座と全劇場を傘下に収めるまでは実に人情味があり演劇への情熱も純粋だった。当時、われわれは大谷さんが病気でもすると寝ないで心配したものだが、商売人気質のしみついた現在はそういう気になれぬ』という声もあるが一将功成って万骨枯るであってはならないだろう。いまの大谷さんの抱負は歌舞伎と映画の輸出、大阪道頓堀に新しい文楽座を立派に建てることなどだという。これに加えて更に慎重に古典芸術を伸ばし育てるために歌舞伎俳優や文楽関係者の生活向上、下回り俳優の優遇と養成などにも意欲をみせてくれたならば、こんどの受賞にも一段と意義が高まることといえよう。



日劇MH　ついに表面化したハダカの暗闘

大阪出演中の桜洋子呼び戻しのウラ



シプシー・ローズ　伊吹まり代　奈良あけみ



桜洋子　メリー松原

日劇ミュージックホールでは目下岡田恵吉作品『願ったり叶ったり』を今月末まで上演中だが、この公演半ばの去る七日から、大阪OSミュージックホールに行っていた桜洋子が急遽東京に呼び戻されて出演している。彼女が突然呼び戻された裏には、さきに二つの組にわけられた同劇場専属ヌード・ダンサー間の不和、確執が存在することが明らかとなったが、問題はなお底の方でくすぶり続けており、今後の成行が注目されている。

メリー松原の三巨頭？をスターティング・メンバーとして発足した同劇場のヌード・ダンサー陣は、その後ヒロセ元美が脱落したが、奈良あけみ、桜洋子、ジプシー・ローズ、園はるみ、邦ルイズ、K水町、春川ますみ等々の参加によって膨張、昨年夏姉妹劇場である大阪OSミュージックホールの開場の岡田恵吉作品『キャデラックに乗った欲望』の公演半ばに神経衰弱を理由に突然舞台を下りてしまった。その裏には彼女よりもあとから入って来た桜洋子がその人柄と実力で急速にのし上って来たことに対する不安感と嫉妬もあったものと消息通は見ているようだ。

彼女はその後療養を重ね、電気療法まで用いて全快、九月初旬から日劇ミュージックホールを訪れた。ところが九月公演の作者は岡田恵吉氏である。岡田氏はさきに彼女に自分の公演の最中に舞台を下りられて迷惑を感じていたので、彼女の出演を態よく断わってしまった。そこで彼女はさらに九月の大阪OSミュージックホール公演を狙って作者の宇津秀男氏に申し出たが、これも『勝手に舞台を下りるような無責任なものは……』と断わられた。

結局彼女は大阪OSの十月公演『誘惑のたのしみ』——作者は丸尾長顕氏——からようやく再起第一歩の舞台を踏むことが出来たが、一説によれば、彼女は丸尾氏を保証人として東宝から巨額の金を借りており、彼女を出演させなければ丸尾氏自身も困るという立場にあるためだともいわれている。ところがメリー松原は、この丸尾作品出演に当って強硬な条件をつけた。それが桜洋子の追放であった訳だ。『桜さんと一緒なら出ません』といわれて一番困ったのが丸尾氏であることはいうまでもない。メリーを出演させなければ多額の借金は保証人である彼の上にのしかかってくる。といって同じ仲間の岡田、宇津の両運営委員は彼女を使わないといっている。彼女を舞台に出すためには桜洋子を下さなければならない。しかも桜洋子は関西出身だけにいまや東京以上に大阪では人気のある看板スターである。だが、結局丸尾氏は桜洋子を呼んでいい含め、ここにメリー松原久々のOS出演と異例の桜洋子の中途帰京が実現した訳である。

なおこれによって現在東京に出演中の組は伊吹、奈良、桜、春川、園、邦、水町等と膨張しているが、この中でも奈良と桜の間は不仲を伝えられており、またいま大阪に行っている組はテンプル、ジプシー、メリー等々となるわけだが、早くもメリーとジプシー・ローズの不和を唱えるものもあり、このところ運営委員諸氏は頭の痛い話ばっかりである。

映画やぶにらみ

背景の説明不足

忘れじの人（東京映画）

▽…ひと昔前の大阪の船場（せんば）という土地は大変特殊な因習と格式の町であったらしい。家柄とか身分といったものが個人の人間性をも完全におしつぶした。いってみればメロドラマの背景としては誠に格好の土地柄ということにもなる。——ここに〝船場の嬢（いと）はん〟としてチヤホヤ育てられた一人の娘（岸恵子）の〝悲しき〟半生がくりひろげられる——。原作織田作之助。演出杉江敏男。

▽…本当の〝嬢はん〟かと思っていたが実は彼女は芸者だった妾のうんだ子だった。おまけに家は傾き恋仲だった手代（山内明）が関東大震災で行方不明となりで、いやいや成上り者（金子信雄）のもとへ嫁ぐ。お涙をしぼるには十分すぎるお膳立てで『君の名は』調に逢引する橋まで登場するご丁寧さだ。ただよくあるように〝すれ違い〟的な安易な戦術がないのはいい。とにかく江戸時代さながらに環境に押しつぶされる〝主人の娘と丁稚の悲恋〟は大衆的な甘い説得力を持っている。

▽…やがて婚家もいびり出されて彼女は芸者になる。そしてうまれた娘（安西郷子）が年頃になり、とある船場の若旦那（小泉博）と恋に陥る。自分の歩んだ哀しい生涯を娘にだけは経験させたくないと語る回想形式で物語は描かれている。岸がはじめ中ブケで登場、パッと美しい娘時代に変るのがミソだが、彼女は初のフケを懸命にやってはいる。ただし正直なところ正面からは年令不詳、後ろ姿ぼやはり二十才前後にしかみえない。それに船場の特殊性というものを十分説明できなかったのも、この作品の大きな欠陥であろう。（静）



—その一場面—　岸恵子と山内明

両高峰が顔合せ

松竹の『子供の眼』で松竹では『女の園』以来の顔合せになる高峰秀子、高峰三枝子で『子供の眼』を製作、正月に公開する。原作佐多稲子、脚本松山善三。

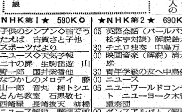
『舞踊実験劇場』誕生

正統若柳流の若柳吉三次ほか有志によって、このほど研究団体『舞踊実験劇場』が結成された。これは従来の舞踊発表会が個人の宣伝を兼ねたものが多かったので、この点を打破して制約された日本舞踊に新ジャンルを開拓する目的で結成されたもので、第一回公演は来年二月二十六日産経ホールで、武者小路実篤作『人間万歳』『養老』松本亀松作『茸山伏』『おんなの詩』桜姫東文章などで開く。

『お神楽学校』の卒業公演会二十日正午、松坂屋ホール。『天孫降臨』『寿獅子』『両面踊』『馬鹿踊』『大黒舞』ほか。柳枝、正蔵、円生、馬楽、米蔵ら落語家連の所作神楽『おかる勘平』宮尾しげを、松本源之助、杉浦藤太郎諸氏の話などがある。

新水墨派展第一回　銀座松屋六階画廊、十九日まで。

おしゃべり横丁



——いかれ娘

都々逸名選



小沢扇太郎選

二人に眩しい温泉マーク
はいりそびれる気の弱さ
前橋・川端　柳

せっかく待つ身のお好み焼も
じりじりこげつく待ち呆け
神楽坂・鷹村家喜代栄

世帯という字にふとあこがれて
も一度ルージュを塗る夜更け
浅草・岩崎　節子

いくら待ってもとうとう来ない
駅に冷たい秋の雨
長岡・鈴木六可仙

喧嘩のたんびに待ち出す悩さ
あたしの音の軽るはずみ
向島・君福　和子

◇

女ですものやさしくされりゃ
無理を承知でうんといい
選者

はと笛



▽…榎本晴夫と新コンビを組んだ漫才の国友昭二、目下日劇の『秋のおどり』に二人揃ってなかなかハリ切っているが、その国友の楽屋へ行ってみると化粧前の鏡の下にギッシリとキャラメルが詰っている。

▽…『身体に悪いってえんでタバコをやめましてネ。キャラメルに転向しました。そうすると面白いもので、キャラメルの差入れが結構あるんですヨ』と箱から出してポイと口へ放り込む。傍から相棒の榎本が『キャラメルのコレクションなんてきいたことないですナ』

【写真は国友昭二】

今晩のラジオ

15日（土）

時	★NHK第1★ 590KC	★NHK第2★ 690KC	★ラジオ東京★ 950KC	★日本文化★ 1130KC	★ニツポン★ 1310KC
6	00 子供のシンブン◇皆でうたえば　古賀さと子他　45 スポーツだより	05 英語会話（パールバツク松本亨対談）解説鈴木　30 チエロ独奏　中島万	10 東西こぼれ話　高野アナ　15 コンサート　南十字星　25 ぴよぴよ大学　河井坊茶	00 劇『少年宮本武蔵』　10 おばあちやんと一しよに　越山あつ子　白根一男他	00 音楽　クマーナ他　15 劇『覆面の騎士』真木恭介　30 歌　小坂一也　井上高
7	00 ニュース◇天気予報　30 二十の扉　生駒雷遊　山野一郎　国井紫香他	00 映画音楽（解説）清水光雄　30 青年学級の友へ中島健蔵	10 録音ニュース　20 ホームソング　奈良光枝　30 どうしましよう（小野田）	00 録音ニュース　10 映画主題歌集　アンナ他　30 アベツク歌合戦	00 ラジオ夕刊（耳の新聞）　20 花のステージ　歌伊東武　30 落語　右女助　声色　玉介
8	00 なつかしのメロデイ　藤山一郎　音丸　楠トシエ　30 とんち教室　石黒敬七　西崎緑　長崎抜天　柳橋	00 ニュース　05 ニューワールドコンサート　ニューヨーク木管五重奏団	00 エルマン・バイオリン独奏会　伴奏セイガー　30 浪曲・次郎長伝『荒神山』第九回　広沢虎造	00 素人ジヤズのど自慢　水の江滝子　テイーヴ釜范　30 ヒツトパレード　ペレス　プラド　グレンミラー他	00 家族ゲーム　千葉信男　河井坊茶　矢野アナ　30 雪村いづみシヨウ　ゲスト旗照夫
9	00 ニュース解説　藤瀬五郎　15 連続放送劇『おけらの歌』東野英治郎　加藤道子他　40 時の動き	00 ダンスアルバム（解説）酒井和雄　45 プロ野球日本選手権を語る　小西得郎他	10 歌謡曲　島倉千代子　中島孝　北上弥太郎他　40 劇『雷電』宇野重吉　佐野浅夫　志水辰三郎他	00 松竹新喜劇『泣き笑い芝居横丁』渋谷天外他　30 劇『この世の花』真木恭介　丹阿弥谷津子他	00 劇『太郎行くところ』大川太郎　来宮良子他　30 古今東西恋物語『玄宗皇帝と楊貴妃』筑紫まり他
10	15 今週のニュース特集　40 幸福を拾つた話　宮城まり子　市村俊幸他	00 高等学校講座❶解析　佐藤忠❷英語　梶木隆一　45 気象通報	05 今日のニュース（朝日）　15『照葉説教』智照尼対談　30 夢の中で　話田村淑子	00 大学受験実力養成講座　英文法　野原三郎　30 国語（古文）宮倉徳次郎	00 歌謡曲　照菊　三橋美智也　林伊佐緒　津村謙他　35 スポーツ・カレンダー
11	00 きようのニュース　20 遠足の季節　外村繁作	00 家庭と学校　私の観察日記から　田中実他	10 音楽の星座　第一管弦楽団◇政局の動き	00 DXニュース　福士実　20 ドン・コサツク合唱団	00 唄ごよみ　市丸他　15 週間ニュース解説

テレビ

★NHK★　◆6・00 親子クイズ　司会田中明夫◆6・30 今晩はメイコです◆7・10 週間ニュース◆7・30 映画『波』佐分利信　桂木洋子　淡島千景他◆9・20 ニュース◆9・35 焦点

★NTV★　◆6・00 劇『指輪の秘密』◆6・15 趣味の手品教室◆6・30 素人のど競べ◆7・00 暮しのセンス◆7・30 なんでもやりまショウ◆8・00 ボクシング『スピーデイ対大上』他

★KR★　◆6・00 映画『子供をすこやかに』他◆6・35 サザエさん◆7・00 テレビ東京亭円遊　笙子・美智子他◆8・10 愉快な家族◆8・40 映画『田舎の店』◆9・10 劇『日真名氏』
